



新型コロナウイルスの感染拡大により、ボランティア活動やサロン活動にも大きな影響がありました。一方で、コロナ禍だからこそ生まれた取り組みや工夫が多数あります。

今回は、そのような活動を応援するために初めて開催した子育て支援交流会と、コロナ禍だからこそ立ち上がったサロンの紹介をします。



子育て支援交流会を開催しました！



本会が把握している子育て支援団体に呼びかけたところ、交流会当日は7団体の参加がありました。各団体の活動紹介や意見交換を行い、今後の一宮の子育て支援について話し合うことができました。

「コロナ禍で他の団体がどのように活動しているのか知りたい」などの相談から企画した交流会でしたが、一宮での子育てがより安心安全にできたらという思いが各団体から伝わってきました。今後も子育て支援団体を応援していきたいと思います！

開催日：令和3年10月28日(木)

会場：社協大和事務所



交流会が終わった後も皆さん熱心に情報交換されていました。

参加者の皆さんからは、「他団体のお話が聞けて活動の参考になった」や「定期的にこのような交流の機会を設けて情報交換がしたい」などの意見が聞かれました。

下出ふれあいサロンが新しく立ち上がりました！

北方女性の会代表の方から、新型コロナウイルスの影響で町内の方の外出の機会や集まる機会が減少しているとのお話があり、こういったご時世だからこそサロンを立ち上げて町内での交流の拠点を作りたいとの相談がありました。そして、協議・検討の末、新型コロナウイルスの感染対策を行い、令和3年6月1日(火)から新しく北方町連区の下出公民館で下出ふれあいサロンが開催されました。



DVDを使用した健康体操。「運動の機会が減っていたので久しぶりに身体を動かすわ」と皆さん楽しみながら体操されていました。

マジックブローチ作りが人気で皆さん熱心に取り組まれていました。

